

PANDUIT の光コネクタを 250 μ m ファイバーに成端する際は、900 μ m バッファーの成端手順に従って、下記の説明の変更箇所を参考にして作業して下さい。

OPTICAMコネクタ LC には PN400、SC と ST には PN374 のストリッピングテンプレートを使用して下さい。

1. 250 μ m ファイバーに 900 μ m ブーツを通した後、ファイバーにチューブ(F250BT)を通し、後方へスライドしておきます。
2. チューブに挿入マークを印します。ファイバーの端に近いチューブの端から LC は 15mm、SC と ST は 11mm のところに印をつけます。
3. ケーブル外被覆ストリッパーを用いて、30mm 以上ファイバー被覆を剥き、アルコールで浸したワイプでファイバー心線を拭きます。
4. ファイバー心線に挿入マークを印します。剥いたファイバー被覆の端から LC は 15mm、SC と ST は 11mm のところに印をつけます。
5. 被覆の端から 7mm のところでファイバーをカットし、チューブをスライドし、チューブの端とファイバーの端が同じになるようにします。
6. ファイバーとチューブを一緒に持ち、コネクタの後方から挿入し、チューブがコネクタの奥に当たるまで押し込みます。チューブの挿入マークはコネクタの後方に隠れます。
7. 次に、ファイバーのみを、軽く一定の力で挿入します。ファイバーの端がコネクタの奥に当たるまで挿入します。挿入マークはチューブを通して見えますが、コネクタ後部にほぼ隠れるまで挿入して下さい。
8. OCTT のクランプアームを握り、クランプパッドを開きます。ファイバーをクランプパッドの間に置き、クランプアームを離しファイバーを少したわませます。チューブに過剰な張力がかかるのでクレードルはスライドさせないで下さい。
9. レーザースイッチをオンにし、900 μ m バッファーの取扱説明書に従ってコネクタ成端の状態を確かめて下さい。

